

～新しい時代を創造する「未来の守護者」たち～

今年度のキーワードも『垣根のない学校』です。これまでの教育を振り返ると、全ての子どもたち、教職員、保護者、地域の皆様が、一緒に学ぶ仕組みのある学校（「社会に開かれた教育課程」「共にある教育」の実現）の大切さを痛感しており、今年度は「垣根のない学校」という「インクルーシブ教育」の視点を前面に打ち出し、誰もが過ごしやすい社会を創る芽を育んでいきます。

インクルーシブ教育は、「例外なく一人一人にとって暮らしやすい場所」をつくる取り組みです。嫌なことや苦手なこと、好きなことや得意なこと、それを伝え合い、分かち合い、一緒に工夫し合っていくことで、これまで以上に「例外なく誰もが安心して過ごせる、一人一人にとって居心地の良い学校」を創ることをお誓い申し上げます

共感と尊敬

垣根のない学校

情報教育の充実

- ICT環境を充実させ、情報活用能力・プログラミング的思考を育成するとともに、「わかつた」「できた」が実感できる授業を推進する。

言語活動の充実

- 専門家を招聘し、図書館を中心とした言語活動を充実させ、各教科の学びを深めるとともに、「書くこと」を中心に言語能力を育成する。

一人に一つの命を

守る

多様な人々が

つながる

未来社会を

切り拓く

探究活動の充実

- 「見方・考え方」を働きさせて、学習対象と深くかかわり、問題を発見・解決したり、自己の考えを形成したり、創造したりする。

特別支援教育の充実

- さくら、きこえことば、大空の強みを生かし、学級満足度調査・コグトレを効果的に活用し、一人一人の児童に全教員が深く関わります。

エンパシー（他者を想像し、相手の立場で物事を考え、捉え、理解、共感する能力）を育成する

実態に対応する
柔軟な教育課程

目指すのは

「社会に開かれた教育課程」の実現

梵事徹底とは、革新的なことや特別のことではなく、目の前の課題をしっかりと捉えて「やるべきことを、当たり前のことを行ってやること」です。

当たり前のことを行ってやることで、富士見丘小学校の新たな歴史を創造して参ります。

積み重ねてこそ成功
徹底して続けること
それ 자체が非凡となる
誰もができないくらい
誰でもできる平凡なことを
梵事徹底

教育の質を高める
働き方改革の具現

伸び続ける教職員
職員研修の充実

開かれた学校づくり
学校HPの充実